

米戦闘機 F15 は千歳にもくるな！

米軍基地の再編・強化に反対し、基地撤去を求める請願書

内閣総理大臣 小泉純一郎 殿
外務大臣 麻生 太郎 殿
防衛庁長官 額賀福志郎 殿

衆院議長 河野洋平 殿
参院議長 扇 千景 殿

10月29日に日米安全保障委員会(2プラス2)が合意した「中間報告」は、日米軍事一体化を地球的規模ですすめるとともに在日米軍基地をかかえる自治体に基地の恒久化を押し付け、新たな重大な危険と負担を課せようとするものです。

しかも、政府・防衛庁は自治体や住民の意向をまったく取り上げないまま協議をすすめ、頭ごなしに「中間報告」を発表し、これを今、盛んに各自治体に押し付けようとしています。

沖縄、神奈川をはじめ岩国など基地負担が増える全国の関係自治体と住民は、今回の再編・強化計画にただちに抗議や反対の態度を表明するなど、猛反発していることは当然です。

北海道・空自千歳基地に「嘉手納配置F15の訓練移転」も突如発表されました。これは、騒音・墜落危機・各種事故そして海兵隊員による暴行・犯罪事件の拡大ばかりか、米先制攻撃戦略の足場を北海道にきずき一層の“北の軍事拠点化”を恒久的に押し付けるものであり認められません。首長も住民も「基準値超え年200日の爆音が更に増加するのはゴメンだ」「自衛隊機年2万回もの訓練が増えることもゴメンだ」などと移転に強く反対しています。

私たちは、今回の「中間報告」の発表に憤りをもって強く抗議するとともに、基地の強化・恒久化計画の撤回を求めます。

以上、米軍基地の再編・強化に反対し、次の項目を要求します。

1. 沖縄・嘉手納配置のF15戦闘機訓練を千歳基地に移転しないこと、海兵隊の移駐もしないこと
1. 沖縄の普天間基地を即時閉鎖し、辺野古沖の新基地建設構想を撤回すること
1. 米軍第1軍団司令部のキャンプ座間への移転など、基地強化をやめること
1. すべての米軍基地、とくに“殴りこみ部隊”である海兵隊や空母部隊を撤退させること

氏名	住所

取扱団体 帯広平和委員会

安保破棄北海道実行委員会・有事法制反対道民連絡会 札幌市白石区菊水2-2 011-822-3860